

No.26

くま
広報

平成18年10月1日
熊地区広報発行委員会
発行責任者
熊地区長 三浦 尚允
公民館長 小林 嘉夫

平成18年度

熊地区敬老会開催にあたって

公民館長 小林 嘉夫

本日熊地区の敬老会を開催いたしましたところ市民館の会場があふれるほど多数の会員の方々が明るく元気な顔で参加いただきまして、誠に喜ばしく心よりお祝い申し上げます。

ご多様な拘わらず本日ご臨席頂きましたご来賓の皆様には心より感謝申し上げます。

さて、少子高齢化が話題になって久しい訳ですが現状をみてみますと、日本人の「平均寿命」は男性が78.53歳、女性85.49歳また「健康寿命」についても男性72歳、女性78歳で世界一の水準を誇っています。

18年度の敬老会対象会員(満75歳以上)は刈谷市八二七〇名、熊地区三七七名、内訳は熊野町一〇四名、八幡町一二三名、宝町一〇〇名です。

ここで上手に老いる心構え、長生きの秘訣が有るとすれば

* 無理をしないでほがらかでいること
* おおらかに構えて物事を悪い方に考

えすぎないこと

* 前向き、ポジティブな発想

* 自分のしたいこと、夢を持つている

* 自分の健康は自分で守

るという意識を持つこと

* 老いを否定せず、楽しむ余裕を持つ

* 生涯楽しめる趣味と良い友達を持つこと。

また高齢者がどんなときに生きがいを感じるか意識調査によると、男性は趣味やスポーツに熱中・孫など家族との団らん・夫婦団楽・仕事・テレビ・ラジオ等、女性は孫など家族との団楽・友人知人との食事、雑談・趣味やスポーツに熱中・テレビラジオ・旅行等。

さて皆さんはどんな生きがい感・幸せ感



小林館長あいさつ ↑

をお持ちでし

ようか? 地域社会と積極

的に関わりを持つ高齢者ほ

ど「健康余

命」が長いこ

とがいわれて

います。地域

の人と手を携えて生きていくという地域共生意識・近所つきあいが大切です。

長い人生経験を通して習得された「知恵」は高齢者ならではの能力です。

趣味を生かし生きがい・やりがいを持つて地域活動に参加し多方面でご活躍またはご支援頂けますようお願い皆様のご健康とご多幸を祈念しましてご挨拶いたします。



ぞくぞくと会場へ ↑

お祝いのことば

刈谷市長 榎並 邦夫

本日、熊地区の皆様が長寿を祝し、敬老会を開催されるにあたり、一言お祝いを申し上げます。

地区の皆様方には、常日頃から高齢者福祉行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

また本日はかくも盛大に敬老会を地区主宰により開催されましたことは、大変喜ばしい限りであります。

さて、本日お祝いを受けられる皆様方は、永年にわたり社会の発展に寄与され、今日の郷土の繁栄と活力ある社会をお築きになりました。ここに改めて敬意を表するとともに、ご長寿を心からお祝い申し上げます。

本市といたしましては、今後も高齢者の方々が夢と希望を持てる魅力ある町で有り続けるよう一層の努力を重ねてまいる所存であります。

そしてなんといつても大切なのは、高齢者の方々自らが健康に暮らせる健康長寿を伸ばして頂くことであります。

どうかこれからも規則正しい食生活と適度な運動を心掛け、充実した毎日を送って頂きたいと思います。

最後になりましたが、皆様のますますのご健康を祈念いたしまして、本日のお祝いのことばとさせていただきます。

開会前のひととき ↓



お祝いのことば

社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会

会長 澤田 明慶

本日、皆様の長寿をお祝いする敬老会が開催されるにあたり、一言お祝いを申しあげます。

きょうここに招待されました皆様方は、永年にわたり会社や家業に、そして家庭や地域の各分野において、活躍された方々でございます。

こうして皆様のお顔を拝見いたしますと、お一人の人生を立派に生き抜いてこられた重厚な年輪を感じることが出来ます。

皆様方は、過去の幾多の困難を乗り越え、いわば人生の行路を乗り切てこられた人生の達人でいらつしやいます。

とりわけ戦前戦後を通じてのご苦労は、一言では言いあらわすことができません。



い並大抵のご苦労ではなかったろうと拝察いたします。

それにもかかわらず、きょうのお元氣な姿に接し、心から敬意を表するものでございます。

さて、刈谷市社会福祉協議会では、昭和 58 年度より長寿者番付を作成しております。この長寿者番付は長生きへの励みとなり、皆様には毎年楽しみにしていただいております。

本格的な高齢化社会となつて、これからもますます長寿の方が増えていきますが、きょうの敬老会のように長寿をお祝いし、皆様が元氣にお顔を合わせ、家庭や地域に融和してお過ごしただけの明るい支え合いの社会がなりよりかと存じます。

最後になりましたが、本日、ここにお見えの皆様が、今後お互いに励まし合つて、いつまでも健康に留意され、ますます長寿を重ねられ、さらによりよい人生を歩まれますことを祈念いたしまして、お祝いのことばといたします。



こども会コーラス ↑



刈東中プラスバンド ↑



婦人会コーラス ↑

敬老会を終えて

婦人会副会長 高岸眞弓

9月9日大安吉日、お天気も大変良いになりました。

皆様、ご長寿おめでとうござい
ます。

皆様にご出席いただき、元氣なお顔を拝見して私達も嬉しく思いました。

地域の方々の舞

踊、腹話術に小中学生の子供達の歌や楽器演奏と余興が披露され、最後に婦人会も「青い山脈」「丘を越えて」を皆様と一緒に歌いました。

一日楽しく過ごして頂けたなら幸いです。この日の為に準備された皆様、ありがとうございます。そして、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。



敬老インタビュー

竹中吉五郎様(熊野町4丁目) 88歳

今年米寿を迎えられ、敬老会では満 88 歳、77 歳の方を代表して熊老壮会からの記念品を受け

られた方です。

昭和 17 年に豊田の高岡から刈谷に転入し、豊田自動織機に勤務され。主に鋳物関係に勤務されたそうです。

今では畑仕事と散歩を日課とし、奥様共々お元氣な様子でした。



竹中様ご夫妻 ↑

健康の秘訣はと尋ねましたら、食事は腹八分目を心掛けているとのこと。また勤めていた頃はお酒をよく飲まれたそうですが最近では飲まないそうです。タバコは友人の薦めもあつて、10 年程前から禁煙しているそうです。

趣味をお聞きましたら、フネが好きで、常滑や蒲郡へよくお出かけになるそうです。テレビは野球観戦や相撲と水戸黄門は必ず観るとのこと。

インタビューの間、奥様もずっと一緒に夫婦円満の様子でした。

これからも、健康で楽しく末永くお暮らしてください

(公民館主事 鈴木記)



小林館長 ↑



夏祭りを終えて

婦人会会長 池田千枝子

8月2日・3日の両日、天候にも恵まれ熊野公園で恒例の夏祭りが開催されました。

6・7月の毎週金曜日午後七時半からの盆踊り練習には、お忙しい中多くの方々に参加していただきました。この目のためにご指導いただいた民踊愛好会の皆様には、心からお礼申し上げます。

当日は、太鼓チームの勇壮で躍動的な響きに、いやが上にも盛り上がり新曲二曲を含む十曲を皆で楽しく踊りました。婦人会の一大行事の夏祭りを無事終えることが出来ましたのは、会場の設営から運営まで、各方面の方々のご協力ご支援のおかげと婦人会一同心より感謝しております。

ありがとうございました。

「夏祭り」

☆ 「青少年健全育成事業」及び「
ンセン病・結核患者の支援」の募
金合計 一〇四、一六二円
☆ ひかりの家のバザー
ご協力ありがとうございました。

六年 中村綾音

8月2日と3日に、熊野公園で夏祭りがあり、私は3日に行きました。ゲームが二種類あって、とてもおもしろかったです。夜になると、暗くてよく分からな



「小学校最後のラジオ体操」

六年 篠原 涼

今年のラジオ体操は、雨がよくふり中止となることが多かったです。6年生は前で手本を見せる当番がありました。初日の7月21日、ぼくの当番の日もや

はり雨でした。「ラツキー。」と思いつつも朝早く起きて友達と一緒に体操したり、少し遊んだりすることもとても楽しかったです。中学生になつても、ラジオ体操のことを思い出し、早起き続けたいと思います。



（ハンコもちょうのも楽しみ）



ドッジボール大会

6月25日(日)刈谷南中学にて、ドッジボール大会中部地区予選会が開かれました。

成績結果

低学年チーム 2位、女子チーム 3位、男子Aチーム 3位、男子Bチーム 1位
男子Bチームは、見事、本大会出場権を獲得し、8月5日(日)に刈谷市体育館にて戦いましたが、惜しくも敗退し、「敢闘賞」という結果となりました。

刈谷子どもすもう大会

8月26日(土)アイシン精機体育館にて子ども会すもう大会が開かれ、左記のように、素晴らしい成績を納めることが

できました。暑い中、ご指導下さったコーチの方々、選手の皆さん本当にお疲れ様でした。

成績結果

1位 熊Aチーム、2位 熊Cチーム
3位 熊Bチーム

【個人戦】

1位 5年 小塚 文美子、6年 磯村 勇仁、
2位 3年 栗本 啓貴、3年 横井詠 美、6年 松永 健吾、

3位
1年
島

口 功伎、2年

長瀬 小希子、

3年 銅城 町

美 3 年 長 漣

邦、大浦、6年

栗本 吟大

栗本 幹大



初めての優勝

五年 小塚 文美子

八月二十六日に、刈谷市内のすもう大会が行われました。私は個人戦に出場しました。

私は四年生の時も、大会に参加しました。けれど一回戦で負けてしまったので、とても悔しかったです。でも今年は、優勝できてうれしかったです。

来年は私にとって最後の大会でもあるので、練習も真剣に取り組み、二連覇を達したいです。来年もがんばるぞ。

「たのしかったバスリョウ」

二年 山本 真帆

八月二十四日に、なつのおたのしみ会で、バスリョウへ行きました。さいしよに豊田佐吉記念館に行きました。林の中のみちをのぼって行くと、展望台につきました。そのあとみちをおりて行くと、佐吉の生家がありました。わらのやねで、どうぐも古かったです。レストランでおいしいひるごはんを食べてから、エアーパークへ行きました。じえいたいのひこうきがいっぱいおいであつたのでびっくりしました。



フライトスーツをきました。

なつ休みのいい思い出になりました。

万灯祭りのご支援にお礼

熊地区地区長 三浦 尚允

今年は7月29日に行われた万灯祭り(新築)熊地区と豊田自動織機が参加して5年目になります。

今回は会社創立80周年を記念して製作された総檜作りの山車を使用しました。

万灯祭り参加に対し温かいご支援をはじめご寄付など各方面からご多数のご支援を頂きました。厚くお礼申し上げます。

なでしこ会らんくちよう

大霜 允子

熊地区の皆様お元気ですか。

私共地域ボランティアは刈谷市福祉協議会の基でなやか交流会を主催していくことを遂行しております。その上で刈谷市ボランティア連絡協議会の加入団体(55団体でその内12団体が地域ボランティア)として行事に参加しています。

7月22日の地域ボラの交流会では、それぞれの苦労話や楽しい話と地域の特色が出ていて私どもなでしこ会も今以上に頑張っているところと痛感しているところです。

9月9日の敬老会では皆さん元気に出席して頂き楽しいひとときを過ごされたことお喜び申し上げます。

9月13日、なやか交流会はオカリナ演奏と体操教室そして食事会のひと時を送っていただきましてありがとうございます。

今後の予定は10月8日、「福祉・健康フェスティバル2006」への参加、10月10日月例なやかサロンです。

皆様誘い合ってなでしこ会へお出かけ下さい。そして地域行事に参加して熊地区の元気をアピールしませんか。

老壮会だより

熊老壮会会長 森野邊 栄次郎

かねてから会員の方より提案されていきました熊地区の歴史的な事実を次世代に遺産として残そうという呼びかけに応えまして、今度「熊郷土史研究会」の発足を見ることがになりました。

時代背景は刈谷城築城当時の城下村から現代に至るまで460年にも及ぶものです。従ってこの先3・4年にわたりとめるつもりです。

皆様の家庭にある写真・絵画・書・古文書など先祖が残された貴重な遺品などがありましたら老壮会役員までお知らせ下さい。また古老の語り辺など、よろしければインタビューにお伺いしますので併せてお知らせ下さい。

【メンバー紹介】

稲垣鈞、竹中喜太郎、神谷敏夫、杉本慎司、森野邊栄次郎、磯村義宣、神谷功利、竹中兼利、近藤輝和「事務局」 田中克和、大霜允子

熊野神社よりお知らせ

熊地区の皆様方には、熊野神社に対しまして日頃から格別なご支援とご協力をいただきまして、心から感謝申し上げます。

来る10月8日例祭・厄年祈願祭(神楽奉納・子供神輿奉納・餅投げ・花火)には

今年の厄年・巳午会より一對の提灯が奉納されます。

当日は是非とも、皆様方の多数のご参拝をお待ちしております。

世古口喜美子様よりご寄贈

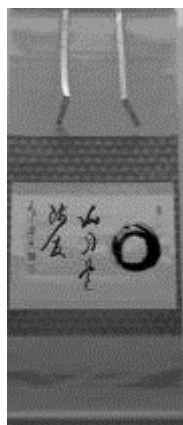
このたび熊市民館のために左記の通りご寄贈を賜りました。ご趣旨に沿い、市民館のために有効適切に使用させていただきます。ご厚情に感謝いたします。



茶の湯金一



花瓶入一



掛軸

編集後記

活気溢れる熊地区の楽しかった数々の夏の思い出や、敬老会の催しを特集して、何とか広報26号が発行できました。今回は、限られたスペースのために、いただいた原稿の多くを割愛することがとても残念でした。お許しください。

次号は文化展等を予定しています。